

## 中国地区品質経営協会 シンポジウム

# モノづくりマネジメント技術革新

## － 参加のお勧め －

近年のモノづくりはこれまでのように供給側が考える高品質、高信頼性を追求するにとどまらず、顧客が想定する以上の価値を提供し、感動を与える品質づくりが求められています。お客様の要求にこたえるためには技術力の蓄積が重要であり、ベース技術を磨き、積み重ねる活動を愚直に実施継続することが肝要と考えます。

そこで今回のシンポジウムは、「オンリーワン/競争力強化」をキーワードに、以下 3 名をお招きしてご講演いただきます。

- ・常に技術革新を怠ることなく、“オンリーワン企業”として確固たる地位を築き上げた、サタケ様の取り組み
- ・広島県から、ものづくり企業の研究開発や人材育成などに対する支援の取り組み
- ・その広島県の産業支援を受けながら、競争力強化を行っている熊平製作所様の取り組み

また、当協会 児玉副運営委員長のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で講師の方々との意見交換を行うことができればと考えております。

実際に取り組まれた事例を聴くことで、企業はどう関わっていくべきか、具体的に何をすればいいのか、といった疑問に対し、多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

◆ 日 時 : **2022年10月20日(木) 13:20 ~ 17:00**

◆ 会 場 : Zoom によるオンライン形式のセミナー  
(参加者は各会員会社様の会議室等を会場として参加)

### ◆ プログラム :

第一部 講演① (13:25 ~ 14:25)

『テーマ名：サタケが追求するオンリーワンとこれからの取り組みについて 』

株式会社サタケ 先行技術本部 技術イノベーション研究室 支援部長

江盛 貴之 (えもり たかゆき) 氏

第二部 講演② (14:35 ~ 15:35)

『テーマ名：広島県のものづくり産業支援の取組について 』

広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム 担当課長

出射 太 (いでい ふとし) 氏

『テーマ名：ものづくり価値創出支援補助金を活用して開発した製品のご紹介 』

株式会社 熊平製作所 製品開発部 部長

久留原 拓司 (くるはら たくじ) 氏

## 第三部 パネルディスカッション（15：45 ～ 16：55）

- ・ 株式会社サタケ 江盛 貴之 氏
- ・ 広島県商工労働局 出射 太 氏
- ・ 株式会社熊平製作所 久留原 拓司 氏
- ・ 中国地区品質経営協会 副運営委員長 児玉 昭三（コーディネーター）

## ■ 講演者/講演要旨 紹介

## &lt;講演①&gt;

## 【講演者】

- ◇ 江盛 貴之 氏（株式会社サタケ 先行技術本部 技術イノベーション研究室 支援部長）

## [略 歴]

- ・ 1996年 株式会社佐竹製作所（現株式会社サタケ）入社 技術本部配属  
製粉プラントや計測機器（食味計、穀粒判別器、残留農薬測定装置など）の開発に従事
- ・ 2010年 穀物分析センター長
- ・ 2015年 公益財団法人ひろしま産業振興機構出向
- ・ 2018年 株式会社サタケ復職 品質保証部次長 兼 品質監査課長
- ・ 2021年 株式会社サタケ 先行技術本部 先行技術企画室次長
- ・ 2022年 先行技術本部 技術イノベーション研究室 支援部長 現在に至る

## 【講演要旨】

サタケは、人類の三大主食であるコム・麦・トウモロコシを中心に、食品全般の加工機器やプラント設備、食品の製造販売などの事業を展開しており、今年で創業 126 年を迎えることができました。

本講演では、弊社が創業以来、常に技術革新を怠ることなく、市場が求める画期的な製品や新技術をタイムリーに投入し、斯界では“オンリーワン企業”として確固たる地位を築き上げたと自負する、弊社の歴史をご紹介します。これからの取組みの一端についてもご紹介させていただきます。

## &lt;講演②&gt;

## 【講演者】

- ◇ 出射 太 氏（広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム 担当課長）

## [略 歴]

- ・ 1989年 広島県入庁
- ・ 2015年 広島県商工労働局 イノベーション推進チーム 主幹
- ・ 2017年 広島県商工労働局付（参事）（株式会社広島テクノプラザ派遣）
- ・ 2018年 広島県商工労働局 イノベーション推進チーム産業振興監
- ・ 2021年 広島県商工労働局 海外ビジネス課 環境関連産業海外展開担当監
- ・ 2022年 広島県商工労働局 イノベーション推進チーム 担当課長 現在に至る

## 【講演要旨】

新型コロナの影響による社会構造の変化や 100 年に 1 度と言われる自動車産業の大変革期を迎え、今後も広島県が持続的な発展を遂げていくためには、本県が持っている「強み」を活かしながら、環境変化に対応した新たな価値創造やデジタル技術を活用した生産性向上の取組みが益々重要となっています。こうした中、広島県では、ものづくり企業の研究開発や人材育成の支援に取り組んでいます。

今回は、その内「ものづくり価値創出支援補助金」を中心に取組みをご紹介します。

## 【講演者】

◇ 久留原 拓司 氏 (株式会社 熊平製作所 製品開発部 部長)

## [略 歴]

- ・ 1992 年 株式会社熊平製作所 電子機器事業部 入社
- ・ 2004 年 製品開発部 配属
- ・ 2010 年 製品開発部セキュリティ機器開発グループ グループ長
- ・ 2020 年 製品開発部 部長 現在に至る

## 【講演要旨】

熊平製作所は、1898 年に金庫の販売・修理を目的として創業し、金庫の製造、金融機関向けの金庫室や貸金庫室の製造を主力として業績をあげてきました。2000 年頃からは、“トータルセキュリティ”をコンセプトに様々なセキュリティ設備機器の開発・製造を行い、金融機関だけではなく、官公庁や一般企業など幅広いお客様に製品を販売し、今では熊平製作所の売上げの約半分がセキュリティ設備機器となっています。

また、2014 年からは新たな製品開発として、金属探知機や液体検査装置などの隠匿物を検知する装置の開発・製造を進めています。それまで、技術のノウハウを持っていなかったこの分野で、一から技術研究し、製品を発売し、徐々に、採用いただき始めています。

今回は、この分野をさらに発展させていくため、広島県の「ものづくり価値創出支援補助金」を利用させていただきながら新たに開発した「ハンディ型危険液体検知装置」と「併設可能な通行型金属探知器」の 2 製品についてご紹介させていただきます。

## ■ パネルディスカッション コーディネーター紹介

◇ 児玉 照三 副運営委員長

## [略 歴]

- ・ 1972 年 西川ゴム工業株式会社入社
- ・ 1997 年 品質保証部長
- ・ 2001 年 取締役 企画・人事部長
- ・ 2004 年 常務取締役 管理本部長
- ・ 2007 年 専務取締役
- ・ 2018 年 西川ゴム工業株式会社退職
- ・ 2019 年 中国地区品質経営協会 副運営委員長 現在に至る

## ■ 参加要領

【参加費】 無料

【申込締切日】 **2022年9月24日(土)**

【申込方法】 参加申込書に必要事項を記入の上、**Eメールにてお申し込み下さい。**

**※申し込みは、「エクセル書式」のままで送信してください。**

※会場が複数となる場合は、会場ごとに申込書のファイルを作成してください。

※一つの会場での参加者が10名を超える場合は「会場名 No2」として新たな申込書のファイルを作成してください。

## ■ ウェブ配信セミナー開催における注意事項

1) ZOOMによるウェブセミナーです。参加各社のPC等の機器・N/W環境等を確認してください。

2) **参加にあたり、録音・録画は禁止となります。**

各社の会場毎に接続責任者を決めて頂き、確実な対応をお願いします。

3) 接続責任者様は、メールアドレスを参加申込書にご記入願います。

配信/接続テストなど、後日メールにてご案内致します。

以上